



高校生“沖縄特派員”新聞



発行：大阪いずみ市民生活協同組合 組合員活動委員会 〒590-0075 大阪府堺市堺区南花田口町 2-2-15 TEL:072-232-3095

vol.2



高校生特派員10人が行く！

私たちの見た

沖縄



佐喜眞美術館で

私たちは「高校生沖縄特派員」10人は7月27日から29日まで2泊3日で沖縄に行きました。沖縄の「いま」を知る貴重な旅でした。

一日目、私たちはひめゆり学徒隊の足跡をたどりました。ひめゆり学徒隊が在籍した、那覇市の沖縄師範学校女子部、沖縄県立第一高等女学校跡からスタート。糸数アチャガマ、ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館を訪れました。私たちと同じ年の生徒たちが、戦争によって命を奪われたのです。戦争の愚かさ、平和の尊さに思いをさせました。

二日目は米軍普天間飛行場周辺の嘉数高台、佐喜眞美術館、琉球新報新聞博物館、沖縄県庁、三日目は首里城、対馬丸記念館を訪問。多くの人から話を聞きましました。宜野湾高校では高校生同士による交流を行いました。「アメリカ人とは一緒に清掃活動を行い、共生している」との声も聞き、私たちが抱いたイメージと違ふ若者の考えにも触れました。

瀬長島、国際通りではレジャーも楽しみました。青く美しい海、気さくな人たち。沖縄の素晴らしさを体験した3日間でした。

一日目、私たちはひめゆり学徒隊の足跡をたどりました。ひめゆり学徒隊が在籍した、那覇市の沖縄師範学校女子部、沖縄県立第一高等女学校跡からスタート。糸数アチャガマ、ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館を訪れました。私たちと同じ年の生徒たちが、戦争によって命を奪われたのです。戦争の愚かさ、平和の尊さに思いをさせました。



高校生特派員スケジュール

7/23 新聞づくりの事前講習

〈現地取材〉

7/27 ●糸数アチャガマ ●ひめゆりの塔・資料館見学

1日目

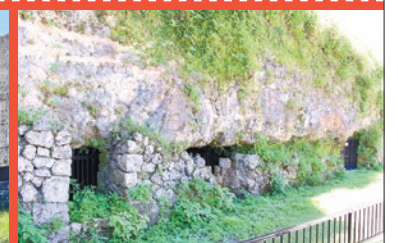
7/28 ●普天間飛行場 ●佐喜眞美術館 ●琉球新報新聞博物館 ●沖縄県庁 ●瀬長島(海岸通り散策) ●国際通り

2日目

7/29 ●首里高校 ●首里城(琉球王朝) ●宜野湾高校生と交流 ●対馬丸記念館

3日目

8/27 新聞編集会議で紙面を作成



7/28 2日目 ③ 普天間飛行場



街の真ん中に飛行場が 世界一危険な普天間基地

普天間飛行場をながめて



【佐藤雅貴】

2日目の朝、嘉数高台公園にある展望台に行きました。約400秒もの大きな基盤が、その展望台は、地球の形をしたドームのように形をなしていました。そこからは、嘉数の街を一望することができました。ぐるっと一周景色を見回すと、突然「普天間飛行場は同いなどころ作られて、後から街が追われた」と思っている人が日本人の中にも多くいます。しかし、案内していただいた藤原健さんによると、それは間違った認識だと言います。ここは、普通に商店街があり、家々が立ち並ぶ、人々が暮らしているのです。それが、戦争が終わって、突然破壊された飛行場がそこです。戦後70年以上が経った今でも、度々起こる飛行機やヘリコプターの墜落事故やアメリカ軍人の暴行事件、騒音の被害に沖縄県民は安心して暮らせません。世界一危険な「飛行場」と藤原さんは言います。

④ 佐喜真美術館 衝撃！「沖縄戦の図」 返還された地 佐喜真美術館で

【佐藤雅貴】 佐喜真美術館は、普天間飛行場の用地の一部返還された地です。美術館の周りには、建物の跡や、米軍の艦隊、血で染まった海、集団自決、ガマ、戦場を逃げる



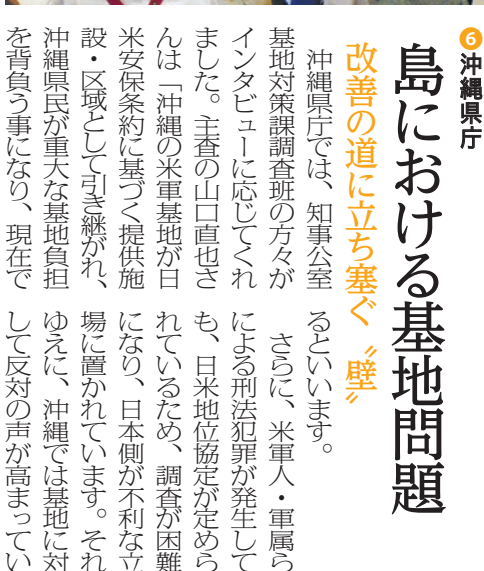
琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の

琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の

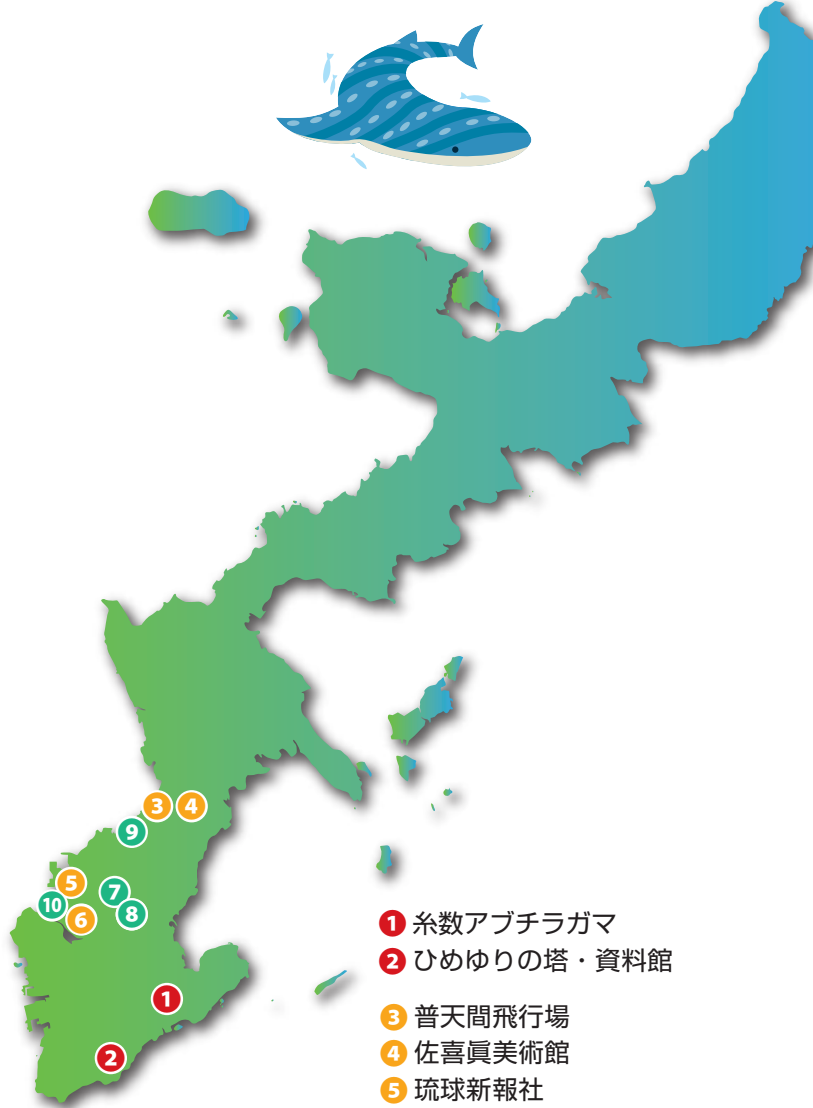


琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の

琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の



琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の



- ① 糸数アブチラガマ
- ② ひめゆりの塔・資料館
- ③ 普天間飛行場
- ④ 佐喜真美術館
- ⑤ 琉球新報社
- ⑥ 沖縄県庁
- ⑦ 首里高校
- ⑧ 首里城（琉球王朝）
- ⑨ 宜野湾高校
- ⑩ 対馬丸記念館

闇が伝える「平和への光」

戦争の跡、今も変わらず

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し



7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

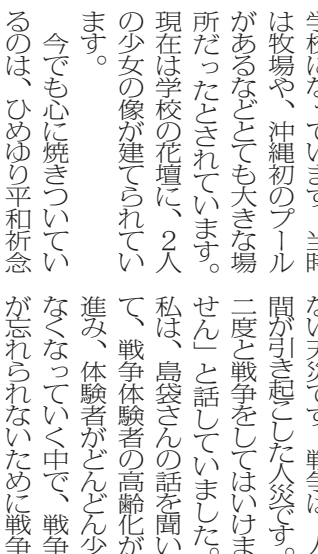


7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し



7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し



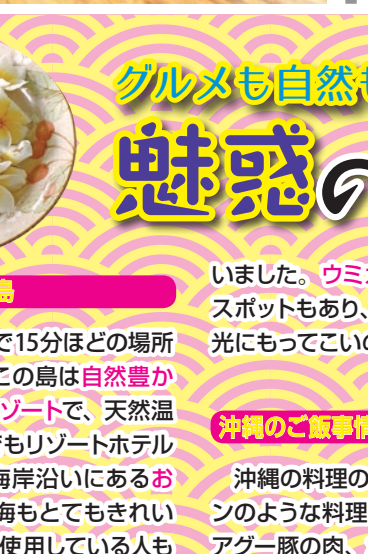
7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し

7月27日。私たちはプチラガマと呼ばれる場所へ向かいました。人工的に作られた壕とは違い、自然が作った井は米軍による攻撃で黒くなっていました。 「みなさん、立ち止まって電気を消してください」 普山さんの一言で光も音もなくなり、世界になりました。 ここは、ひめゆり学徒隊も入ることを許されなかった重傷の兵士たちを隔離し



琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の



琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の

琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の



琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の



琉球新報社の琉球新報新聞博物館には、これまでの号外の新聞や取材時に使用するヘルメットからガスマスクまで、様々な新聞にくりに関連するものが展示されています。写真、時代とともに奇り添い変化していった新聞の歴史の

7/29 3日目

7 首里高校

甲子園から沖縄の球児へ 海に沈んだ聖地の土



首里高校には、第40回全
国高校野球選手権(夏の甲子
園)出場の記念碑が置いてあ
ります。写真。そしてそこ
には、球児たちの聖地であ
る甲子園がいくつもの石を
並べて表現されていました。
一見選手の栄光を讃えた記念
碑に見えますが、昔の日本
本土と沖縄の関係を示す大
切な場所でもあります。

60年ほど前、甲子園に出
場し、惜しくも負けてし
まった首里高校の球児たち
は、土を掻き集め、沖縄へ
と持ち帰ろうとしました。
しかし、当時引かれていた
日本本土と沖縄の間の国境
が、それを許しませんでした。
甲子園の土は植物法に
ちにかかるとされ、全てが
海に流されました。

首里城の復元模型



琉球王朝の王城で、
1429年から1879年
の間、約450年余りの歴
史をもつ王制の国で政治や
文化、宗教の中心地として
栄華を誇った「首里城」
鮮やかな朱色に彩られ
たその姿は、沖縄のシンボ
ルと言えるでしょう。世界

首里城に新聞記者!?

8 首里城(琉球王朝)



10 対馬丸記念館 沈められた船 対馬丸を平和の道しるべに

私たちは、対馬丸記念館
を訪ねました。写真①②。
対馬丸とは、学童集団疎開
の子どもたちを乗せていた
船の名前です。1944年、
戦争の足音が徐々に近づ
てくると、老・幼・婦女子
は県外へ疎開するよう指示
されました。8月21日に那
覇港を出港します。
しかし、海はすでに戦場
でした。対馬丸は翌22日夜
10時過ぎ、米潜水艦ボ
ーフィン号の魚雷攻撃により
海に沈められてしまいました。
乗船者1788人(船員・兵
員含む)のうち約8割の



人々が海底へと消えてしま
いました。悲惨な事件を知
り、胸が痛みました。
【倉重有美】

遺産として文化遺産に登録
されたことは納得できます。
守礼門も華やかで立派です。
中国の城の影響を大きく受
けています。
首里城にある壕は、沖縄
戦を統率する本部でした。
壕の中では新聞が作られ、
配達されました。しかし、
戦時中は銃撃や、海にも近
いので軍艦から攻撃される
ことも多かったようです。
【又野亜由美】

9 宜野湾高校生と交流

沖縄を背負っていく若者たち

高校生沖縄特派員は訪問した宜野湾高校で、高校生5人と交流をしました。基
地問題、文化の違い、沖縄の歴史など、3グループに分かれて2時間ほど話し合
いました。【川原宏貴】



大阪 これから沖縄について皆さんに
色々教えてもらいたいです。休みの日
は何をしていますか。

沖縄 ふだんは那覇市に遊びに行ったり、
海で釣りをしています。夏は飛込
みとか……。

大阪 宜野湾市から那覇市までの交通
手段はどうしていますか。

沖縄 沖縄には急な坂が多く、徒歩や
自転車よりも車で移動することが多い
です。首里駅から那覇空港駅までモノ
レールが通っているの、モノレール
を使用することもあります。

大阪 沖縄の海でどのような魚が釣れ
ますか。

沖縄 場所によって異なりますが、代
表的なものだとグルクンなどですね。

沖縄 大阪の若者はどこで遊びますか。

大阪 USJはもちろんですけど、天王寺
や梅田で遊ぶことが多いですね。

沖縄 でした、USJ〜! ハリーポッター
ができる直前に行ったんですよ。ハ
リーポッターのエリアができたUSJにも
う一度行ってみたいです!

大阪 何か沖縄の方言を教えてください。

沖縄 「ぬー」(=何?)「めんそーれ」(=い
らっしゃい)などですね。僕たち若者
世代は方言を話さないの、年配の方

が方言を話されるとあまり理解できま
せん。

大阪 授業の一環で平和学習はありま
すか。

沖縄 沖縄では小中高で年に1回、戦争
体験者の話を聞きます。また、6月23日
に慰霊の日という公休日があり、この日
に全戦没者に対して追悼をします。

大阪 沖縄戦についてはどう思ってい
ますか。

沖縄 自決する日本人が多かったこと
に、悲惨だと思いました。

大阪 宜野湾高校の近くにある普天間
飛行場をどう思っていますか。

沖縄 沖縄の人人員が思っている訳で
はありませんが、私たちはあまり考えた
ことがありません。今さらどうこう言っ
ても仕方ないと思っているからです。辺
野古基地建設に関しては、環境破壊問
題があるので良くないと思います。

大阪 沖縄で米兵による事件をニュー
スで見ますが、沖縄に住む米兵をどう
思っていますか。

沖縄 そういった事件を起こす米兵は
ごく一部であって、米兵の人たちとは仲
は良いですよ。僕たちにも話しかけてき
ますし、隣人のような感じです。沖縄と
米兵の関係は悪くないことを本土の人
たちにも伝えたいです。

大阪 オスプレイの騒音問題について
どう思っていますか。

沖縄 学校では対策として防音窓を設
置しています。しかし、オスプレイが
通ると窓が揺れる音で、先生の声が聞
こえないときもあります。それも、もう
慣れましたけどね。



わたしたちが行ってきました!

左から 又野亜由美さん(1年)
小林 結生さん(1年)
田中 咲幸さん(2年)
植栗 佑亮さん(2年)
以倉亜有美さん(1年)
井内 梨稀さん(3年)
黄 晴華さん(1年)
川原 宏貴さん(3年)
堀江 風花さん(3年)
佐藤 雅貴さん(2年)

沖縄の方言

こんにちは(はい)はい(男性)
いらつしやいませ(はい)めんそーれ
ありがとう(にふえー)でーびる
はじめまして
はじみていやーさい
元気がんじゅー
男(い)きが 女(い)なが
おいしい(い)まーさん
塩(い)まーす 砂糖(い)さーた
さとうきび(い)うーじ
美人(い)ちゅら(い)きー
恋人(い)うむやー
やさしい(い)ちむじゅらさん
恋しい(い)かなさん
東(い)あがり 西(い)いり
南(い)ふえー 北(い)にし
沖縄(い)うちなー
沖縄方言(い)うちなーぐち
さようなら(い)んじゅーびら